



平成30年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月13日

上場会社名 株式会社フォーシーズホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 3726 URL <http://www.4cs-holdings.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 洲崎 智広  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室 室長 (氏名) 内野 紗希 (TEL) 092-720-5460  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第1四半期の連結業績(平成29年10月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第1四半期	572	△29.2	15	△37.0	13	△74.4	△7	—
29年9月期第1四半期	809	△39.6	25	△81.0	52	△59.6	35	△54.7

(注) 包括利益 30年9月期第1四半期 △7百万円(—%) 29年9月期第1四半期 35百万円(△54.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第1四半期	△1.11	—
29年9月期第1四半期	5.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第1四半期	3,278	1,471	44.8
29年9月期	3,268	1,478	45.1

(参考) 自己資本 30年9月期第1四半期 1,467百万円 29年9月期 1,474百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年9月期	—	—	—	—	—
30年9月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成30年9月期の配当予想につきましては未定です。

3. 平成30年9月期の連結業績予想(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年9月期1Q	6,973,470株	29年9月期	6,973,470株
② 期末自己株式数	30年9月期1Q	106,140株	29年9月期	105,870株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年9月期1Q	6,867,482株	29年9月期1Q	6,868,237株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、当社が本資料の発表日現在で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、当社の事業を取り巻く経済情勢、市場動向等に関する様々な要因により、記述されている業績予想とは異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に、緩やかな回復基調の動きが続いております。一方で、米国をはじめとする海外の政策動向への懸念や海外経済の不確実性による日本国内への景気下押しリスクも抱えており、依然として楽観視できない状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、更なる成長に向けて、各事業会社がそれぞれの特性に合わせた積極的な施策を推進してまいりました。

また、前連結会計年度にクレイトン・ダイナミクス株式会社の全株式を譲渡したことにより、前第1四半期連結累計期間に比べて、売上高が255,020千円減少しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高572,720千円（前年同四半期比29.2%減）となり、営業利益15,851千円（同37.0%減）、経常利益13,338千円（同74.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失7,640千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益35,244千円）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。なお、前連結会計年度において、カラーコンタクトレンズ事業を営むクレイトン・ダイナミクス株式会社の全株式を譲渡したことにより、当連結会計年度における当社の報告セグメントは、コミュニケーション・セールス事業及び化粧品卸事業の2セグメントとなっております。

#### ①コミュニケーション・セールス事業

コミュニケーション・セールス事業におきましては、新たな顧客層の取り込みとリピート率の向上を図るための施策を行っており、Web・スマホ対応にも注力してまいりました。しかしながら、依然として新規顧客の獲得に苦戦しており、売上高417,420千円（前年同四半期比3.0%減）、セグメント利益9,128千円（同49.7%減）となりました。今後、グループ会社のシナジーを最大限に活かした、積極的な商品開発・クロス販売施策を行ってまいります。

#### ②化粧品卸事業

化粧品卸事業におきましては、古くなった角質を除去するための製品『ナチュラルアクアジェルCure』及び岩塩を原料とする入浴剤『Cure バスタイム』の販売を行っており、市場でも高い評価を受け、順調に売上を伸ばしております。また『Cure バスタイム』は、新たに香り付きのボトルタイプ2種の販売を開始しております。これにより売上高155,336千円（前年同四半期比25.0%増）、セグメント利益46,843千円（同71.6%増）となりました。今後、市場で広く認知されているCureブランドを活かした新商品の開発にも注力してまいります。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は3,278,085千円(前連結会計年度末3,268,285千円)、その内訳は流動資産2,602,564千円、固定資産675,521千円となり、前連結会計年度末に比べ9,800千円増加いたしました。これは主に、商品及び製品の増加51,959千円、その他流動資産の減少30,292千円、のれんの減少11,629千円等によるものであります。

### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は1,806,901千円(前連結会計年度末1,790,208千円)、その内訳は流動負債874,687千円、固定負債932,214千円となり、前連結会計年度末に比べ16,693千円増加いたしました。これは主に、その他流動負債の増加40,263千円、長期借入金の減少35,737千円、その他固定負債の増加9,863千円等によるものであります。

### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は1,471,184千円(前連結会計年度末1,478,076千円)となり、6,892千円減少いたしました。これは親会社株主に帰属する四半期純損失7,640千円を計上したこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年9月期の連結業績予想につきましては、現在、当社グループは企業価値の更なる向上を目指した新たな中期経営計画を策定しており、詳細が確定した時点で公表する予定です。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,838,641	1,830,929
売掛金	143,632	156,376
商品及び製品	264,847	316,806
原材料及び貯蔵品	22,409	11,909
その他	316,840	286,548
貸倒引当金	△12	△6
流動資産合計	2,586,358	2,602,564
固定資産		
有形固定資産	33,349	34,764
無形固定資産		
のれん	164,732	153,103
顧客関連資産	368,807	360,230
その他	72,383	78,971
無形固定資産合計	605,922	592,305
投資その他の資産	42,653	48,451
固定資産合計	681,926	675,521
資産合計	3,268,285	3,278,085
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	41,643	46,702
短期借入金	450,000	450,000
1年内返済予定の長期借入金	154,072	151,036
未払法人税等	3,375	10,539
賞与引当金	14,653	7,680
返品調整引当金	825	903
株主優待引当金	29,522	29,522
その他	138,038	178,302
流動負債合計	832,132	874,687
固定負債		
長期借入金	870,810	835,073
資産除去債務	17,153	17,165
その他	70,112	79,975
固定負債合計	958,076	932,214
負債合計	1,790,208	1,806,901
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	882,788	882,788
資本剰余金	348,117	348,117
利益剰余金	273,855	266,214
自己株式	△29,938	△30,068
株主資本合計	1,474,823	1,467,052
新株予約権	3,253	4,132
純資産合計	1,478,076	1,471,184
負債純資産合計	3,268,285	3,278,085

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成29年12月31日)
売上高	809,441	572,720
売上原価	335,515	129,402
売上総利益	473,926	443,318
返品調整引当金戻入額	994	825
返品調整引当金繰入額	799	903
差引売上総利益	474,121	443,240
販売費及び一般管理費	448,973	427,388
営業利益	25,148	15,851
営業外収益		
受取利息	12	1,020
貸倒引当金戻入額	29,074	—
その他	3,307	592
営業外収益合計	32,393	1,613
営業外費用		
支払利息	5,259	4,077
その他	182	48
営業外費用合計	5,442	4,126
経常利益	52,099	13,338
税金等調整前四半期純利益	52,099	13,338
法人税、住民税及び事業税	3,500	10,463
法人税等調整額	13,354	10,516
法人税等合計	16,855	20,979
四半期純利益又は四半期純損失(△)	35,244	△7,640
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	35,244	△7,640

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	35,244	△7,640
四半期包括利益	35,244	△7,640
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	35,244	△7,640
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成28年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	コミュニケーション・セー ルス事業	化粧品 卸事業	カラーコンタク トレンズ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	430,245	124,175	255,020	809,441	—	809,441
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	108	—	108	△108	—
計	430,245	124,283	255,020	809,549	△108	809,441
セグメント利益又は損失 (△)	18,161	27,303	△30,771	14,693	10,454	25,148

当第1四半期連結累計期間(自平成29年10月1日至平成29年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	コミュニケーション・セー ルス事業	化粧品 卸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	417,420	155,300	572,720	—	572,720
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	36	36	△36	—
計	417,420	155,336	572,756	△36	572,720
セグメント利益	9,128	46,843	55,971	△40,120	15,851

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間
報告セグメント計	14,693	55,971
全社収益(注)1	62,400	30,000
全社費用(注)2	△52,735	△70,679
その他の調整額	790	559
四半期連結損益計算書の営業利益	25,148	15,851

(注) 1. 全社収益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料であります。  
2. 全社費用は、当社における持株会社運営に係る費用であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、前第3四半期連結会計期間期首をみなし売却日として、クレイトン・ダイナミクス株式会社の全株式を譲渡し、連結の範囲から除外したことに伴い、当第1四半期連結累計期間より「カラーコンタクトレンズ事業」を報告セグメントから除外しております。